

平成 2 5 年第 1 回定例会（2 月議会）
建設部 提出資料

建設委員会

【補正予算（追加提案）及び議案】

○ 建設政策課	平成 2 5 年 2 月補正予算案（追加提案）の 概要について（建設部） . . .	1
○ 道路課	平成 2 5 年 2 月補正予算案（追加提案）の 概要について（道路課） . . .	2
○ 道路課	平成 2 4 年度道路除雪事業費の補正（追加提案）について . .	4
○ 河川砂防課	平成 2 5 年 2 月補正予算案（追加提案）の 概要について（河川砂防課） . . .	5
○ 河川砂防課	一級河川指定の変更と廃止について	6
○ 港湾空港課	平成 2 5 年 2 月補正予算案（追加提案）の 概要について（港湾空港課） . . .	7
○ 港湾空港課	平成 2 4 年度空港維持管理費（除雪費）の追加補正について .	8

平成25年2月補正予算案（追加提案）の概要について

平成25年2月25日
建設部

一般会計

（１）補正予算 12,305,493千円

①国の緊急経済対策に伴う公共事業 11,778,373千円

事業名	事業費	事業内容
地方街路交付金事業	100,000	（都）千秋広面線（手形工区）
都市公園安全安心事業	144,000	県立中央公園 等
農業集落排水事業	240,000	汚水処理施設更新（由利本荘市） 等
国道道路補修事業	80,820	道路付属物等点検
地方道道路災害防除事業	40,000	道路付属物等点検
地方道路交付金事業	6,492,000	国道103号 葛原バイパス 等
広域河川改修事業	761,000	田沢湖（護岸工） 等
総合流域防災事業	794,000	県内全域施設点検 等
火山砂防事業	60,000	清水川（堰堤工）
地すべり対策事業	24,000	谷地（地すべり対策工）
重要港湾改修事業	190,500	能代港（防波堤） 等
国直轄事業負担金	1,920,905	道路、河川、港湾等直轄事業負担金
県営住宅ストック総合改善事業	242,549	県営新屋住宅 等
その他	688,599	

②道路等の除雪に要する経費 545,000千円

内訳 道路除雪費 500,000千円
空港除雪費 45,000千円

③決算見込みによる補正 △17,880千円

（２）繰越明許費 9,839,588千円

平成25年2月補正予算案（追加提案）の概要について

平成25年2月25日
道 路 課

1. 補正予算（追加提案）の概要について

国の大型補正予算を活用し、国が重点分野としている「老朽化対策や事前防災・減災対策」、「暮らしの安心確保・地域活性化」等の観点から以下の項目に予算を計上し、事業推進を図る。

○道路ストックの老朽化対策

- ・道路付属施設（スノーシェルター・シェッド、道路標識、道路照明等）の点検、道路構造物（橋梁、舗装等）の修繕

○事前防災・減災対策（風水害や防雪、地震、津波対策等）

- ・法面对策、橋梁の耐震補強、防雪対策（防雪柵、消融雪設備、雪崩予防柵等）、除雪機械更新 等

○通学路における交通安全対策（歩道整備、拡幅等）

○高速ＩＣ、空港、港湾等へのアクセス道路の整備（道路改良、橋梁整備 等）

2. 主な事業の内訳について

（金額単位：千円）

事業名	事業費	事業内容	事業箇所及び箇所数
地方道路交付金事業（補修）	1,402,000	橋梁補修・補強、舗装補修、法面对策等	国道105号大仙市上長野橋工区 外26箇所
地方道路交付金事業（交通安全）	464,000	歩道整備・拡幅、交差点改良	（主）大曲横手線横手市静町工区外10箇所
地方道路交付金事業（雪寒）	2,764,000	防雪柵、消融雪設備、雪崩予防柵等	（一）富根能代線能代市畠町工区 外29箇所
国道道路補修事業	80,820	道路付属施設の点検 ※県管理国道分	国道105号繋沢1号スノーシェッド（北秋田市）外
地方道道路災害防除事業	40,000	道路付属施設の点検 ※県道分	（主）大館十和田湖線笹森スノーシェルター（小坂町）外
地方道路交付金事業（改築）	1,860,000	道路改良、舗装工、橋梁整備等	国道101号能代市須田バイパス 外15箇所
国直轄道路事業負担金	500,000	道路改築、交通安全・事故対策等	

3. 主な事業内容について



○橋梁補修[国道105号上長野橋工区]
(着手前全景)



○法面对策[(一)仁郷大湯線仁郷山国有林工区]
(着手前全景)



○歩道拡幅[(主)大曲横手線静町工区]
(着手前全景)



○防雪対策[(一)富根能代線畠町工区]
(歩道消融雪設備 着手前状況)



○道路附属施設の点検
[スノーシェルター点検イメージ]



○道路改良[国道101号須田バイパス]
(舗装工着手前状況 H25供用予定)

平成24年度道路除雪事業費の補正（追加提案）について

平成25年2月25日
道 路 課

1. 降雪状況

今冬は12月上旬から大雪が続いたことから、除雪費予算については、除雪費執行額が2月中旬には当初予算額約38億円を上回ることが見込まれたため、6億円を補正し約44億円としている。

しかしながら、1月に入っても降雪日数が多く気温の低い日が続き、1月における指定雪量観測点4箇所平均の降雪量は、除雪費が過去最大となった昨年度、並びに平成18年豪雪をも大きく超過している状況にある。

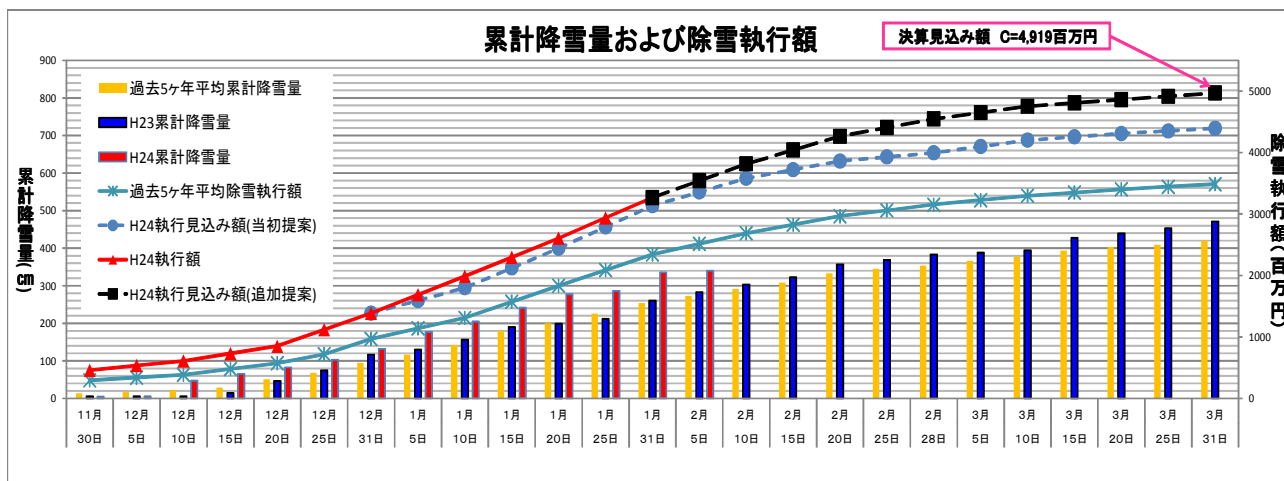
指定雪量観測点4箇所の1月の降雪状況

指定雪量観測点	降雪量(cm)			
	今年度	昨年度	5ヶ年平均	H18豪雪
4箇所平均	204	144	160	148
十和田南	152	102	132	102
鷹 巣	236	182	161	154
秋 田	173	88	102	78
横 手	254	204	246	258

2. 除雪費の執行状況

- ・1月の降雪状況により、現在の予算額約44億円を上回ることが見込まれる。
- ・2月10日時点での執行額は、約37億円となっている。
- ・過去5ヶ年最大執行額（10日間毎最大額の累計）から推計すると、決算見込み額は約49億円と見込まれる。

- | | |
|----------------|----------|
| ① 現在の予算額 | 4,419百万円 |
| ② 2月10日時点での執行額 | 3,653百万円 |
| ③ 決算見込み額 | 4,919百万円 |
| ④ 不足見込み額（③－①） | 500百万円 |



3. 予算の補正

- ・不足見込み額500百万円の補正を追加提案する。

平成25年2月補正予算案（追加提案）の概要について

平成25年2月25日

河川砂防課

1 補正予算（追加提案）の概要について

国の大型補正予算を活用し、事業の早期執行と緊急的な防災・減災対策の観点から以下の項目に予算を計上する。

（１）河川・砂防施設の緊急的な整備

○防災・減災対策上、緊急を要する施設整備の早期実施

（２）河川・海岸の津波・耐震化対策

○堤防の嵩上げ及び耐震化対策へ向けた詳細設計等の実施

（３）河川管理施設等の戦略的維持管理・更新

○施設の経年劣化の進行等により機能が低下した施設の点検
（河川管理施設〔樋門等〕及び海岸保全施設〔護岸等〕）

2 主な事業の内訳について

（単位：千円）

事業名	事業費	事業内訳
広域河川改修事業	761,000	護岸工（田沢湖）、用地補償（芋川・横手川） 津波・耐震化対策詳細設計等
国直轄河川事業負担金	970,000	米代川、雄物川、子吉川
総合流域防災事業	794,000	河川管理施設点検、地すべり対策施設整備 等
火山砂防事業	60,000	砂防えん堤工（清水川）
地すべり対策事業	24,000	地すべり対策工（谷地）
国直轄火山砂防事業負担金	19,400	八幡平山系
海岸侵食対策事業	30,000	消波ブロック製作（岩城二古海岸）
海岸高潮対策事業	110,000	海岸保全施設点検等
合 計	2,768,400	

3 主な事業内容について



一級河川指定の変更と廃止について

平成25年2月25日

河川砂防課

1 概要

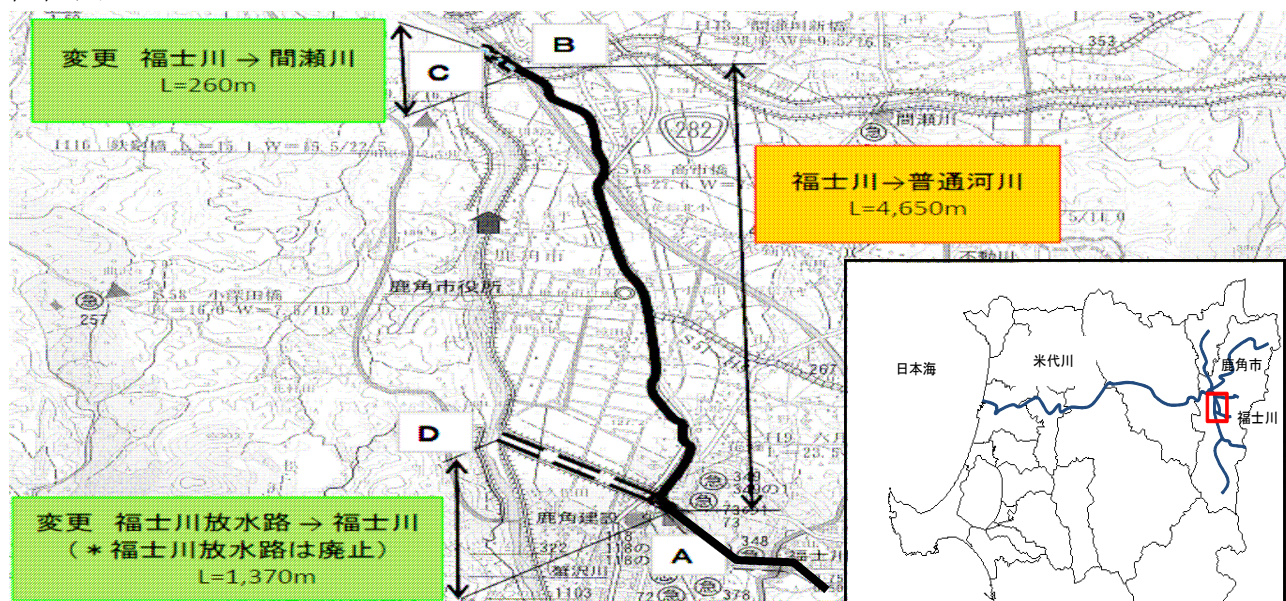
一級河川富士川のバイパスとして富士川放水路を平成12年に整備し、上流の一連区間は平成25年4月にほぼ完成の予定である。これまで、富士川放水路上流端から間瀬川下流端までの区間を普通河川にすることについて鹿角市と協議をしてきたが、同意を得られたので、当該区間を普通河川とし、併せて富士川及び間瀬川の変更と富士川放水路の廃止を行う。

2 詳細

- 1) 富士川放水路上流端(A)と間瀬川下流端(B)間の富士川を普通河川にし鹿角市で管理。
- 2) 間瀬川下流端(B)と米代川合流点(C)間の富士川を間瀬川に変更。
- 3) 富士川放水路上流端(A)と米代川合流点(D)間を富士川に変更。
- 4) 富士川放水路(河川名)を廃止。

略 図	旧	新

位置図



平成25年2月補正予算案（追加提案）の概要について

平成25年2月25日
港湾空港課

1. 補正予算（追加提案）の概要について

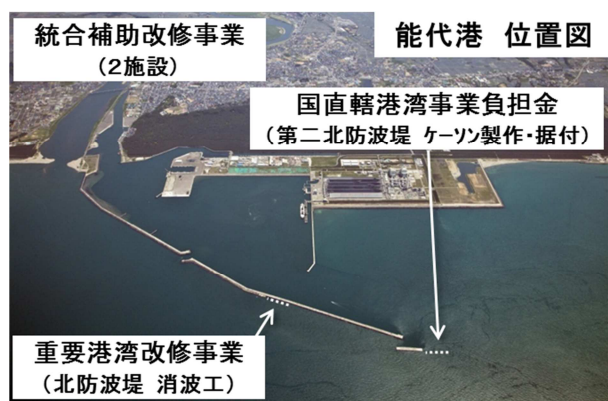
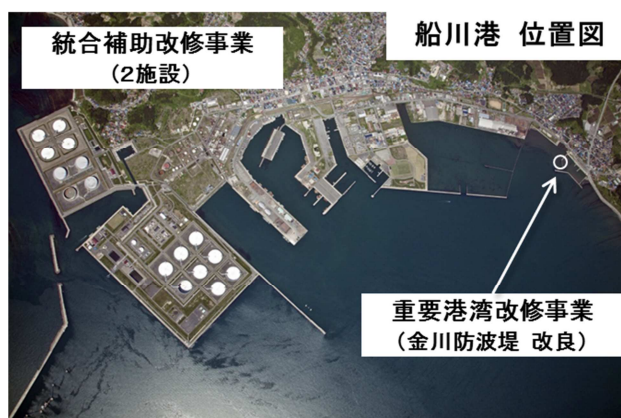
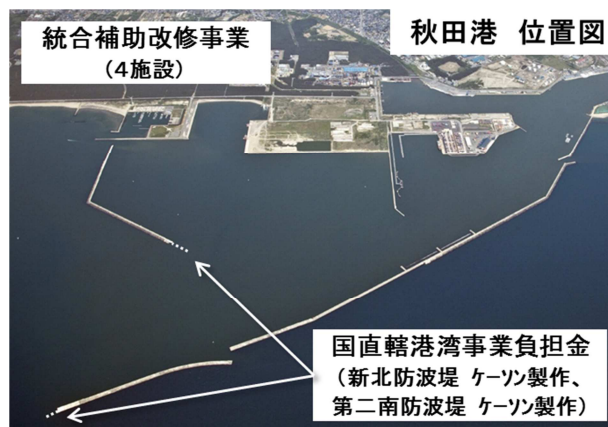
国の大型補正予算を活用し、既存港湾施設の長寿命化対策及び、港内静穏度向上を図るための防波堤整備等を実施する。

2. 主な事業の内訳について

（単位：千円）

事業名	事業費	港名	事業概要
重要港湾改修事業	190,500	船川港、能代港	防波堤整備、改良
統合補助改修事業	393,600	秋田港 他3港	舗装補修 他
海岸侵食対策事業	45,000	本荘港	離岸堤整備
国直轄港湾事業負担金 （負担対象事業費）	431,505 (1,290,000)	秋田港、能代港	防波堤整備

3. 主な事業内容について



平成24年度 空港維持管理費（除雪費）の追加補正について

平成25年2月25日

港 湾 空 港 課

航空機の安全で円滑な運航を確保するため実施している空港除雪業務について、これまでの執行状況と今後見込まれる所要額を考慮し、事業費を増額補正する。

1 降雪状況

- (1) 2月20日時点での累積降雪量は、秋田空港で584cm（過去5ヵ年平均404cm）、大館能代空港で493cm（過去5ヵ年平均370cm）に達している。
- (2) 仙台管区气象台による向こう1ヵ月の天候見通しは、平年よりも降雪量が多く、気温も低いと予想されている。

2 除雪費の見込

- (1) 今年度の除雪費を、過去最大規模の平成18年豪雪並の約3億8千万円と推計していたが、今年度の降雪量はこれをさらに上回って推移しているため、これまでの実績額に2月、3月分の最大想定額を加え、改めて今年度の除雪費を約4億2千万円と推計すると、4千5百万円の不足が見込まれる。

3 補正額について

- | | |
|----------------------|-------------|
| (1) 空港維持管理費（2月現計予算額） | 989,583千円 |
| 【内、除雪費 | 377,644千円】 |
| (2) 空港維持管理費（追加後予算額） | 1,034,583千円 |
| 【内、除雪見込み額 | 422,644千円】 |
| (3) 補正額（2）－（1） | 45,000千円 |